

事業番号	15 07 05	事業改善シート (25年度実施事業分)			<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	放課後子ども教室推進事業				担当課	部局	教育委員会事務局	
総合5か年計画	プロジェクト				担当課	課・室	文化財・生涯学習課	
	施策の総合的展開	7-2 子育て先進県の実現 ◆地域・家庭の教育力の向上			担当課	E-mail	bunsho@pref.nagano.lg.jp	
					実施期間	H19 ~		

1 事業の概要

目指す姿	放課後や週末等に小学校の余裕教室等を利用して、地域の方々の参画を得、地域における子どもたちが安心・安全に、心豊かで健やかに育まれる居場所づくりを推進する。		
現状	近年、子どもを取り巻く環境が大きく変化しており、未来を担う子どもたちを健やかにはぐくむためには、学校、家庭及び地域住民等がそれぞれの役割と責任を自覚しつつ、地域全体で教育に取り組む体制づくりを目指す必要がある中で、実施市町村数、実施教室数、登録児童数ともに増加傾向にある。		
県が関与する理由	県でなければ実施不可(その他)	【左記の説明、根拠法令等】 放課後子どもプラン推進事業実施要綱 国庫補助事業を活用しているが、市町村への県補助が要件となるため	
	県民との協働による実施：検討中		

事業内容	① 成果目標 (H25)					
	放課後子ども教室登録児童数 6,770人 (H29年度目標:放課後子ども教室登録児童数7,900人)					
	② 事業内容 (単位:千円)					
		項目	実施方法	H25事業実績		
				(当初)	(決算)	H26 (当初)
	放課後子ども教室推進事業	補助金・交付金	放課後子ども教室を実施する34市町村に補助 (補助率 2/3)	22,797	22,502	20,810
	放課後子どもプラン推進委員会	補助金・交付金	放課後子ども教室と放課後児童健全育成事業(児童クラブ)が、小学校区ごとに一体的又は連携して実施される総合的な放課後対策事業(放課後子どもプラン)の推進のため年2回開催	79	82	79
	安全管理員等の合同研修会	補助金・交付金	放課後子どもプランに関わるコーディネーターや安全管理員、児童クラブ指導員等の資質向上、情報交換・情報共有の推進のため年1回開催	47	47	47
			合計	22,923	22,631	20,936

事業コスト	区分(単位:千円)	23年度	24年度	25年度	26年度
	前年度繰越				
	当初予算	31,729	26,836	22,923	20,936
	補正予算		-2,946		
	合計(A)	31,729	23,890	22,923	20,936
	国庫支出金	15,834	11,915	11,439	10,446
	県債				
	その他()				
	一般財源	15,895	11,975	11,484	10,490
	決算額(B)	30,162	23,784	22,631	
概算職員数(人)	0.50	0.50	0.50	0.50	
概算人件費	4,129	4,129	4,129	4,129	
概算事業費(B(A)+C)	34,291	27,913	26,760	25,065	

成果目標の達成状況					
項目	H24末 (実績)	H25			H26 目標
		目標	成果	達成状況	
登録児童数	7,019人	6,770人	6655人	未達成	7,050人
実施箇所数	82教室	84教室	79教室	未達成	86教室
合同研修会参加者数	86人	126人	83人	未達成	108人

目標に対する成果の状況	<ul style="list-style-type: none"> 当初実施予定の市町村において事業未実施となったことから、登録児童数・実施箇所数が減となったが、実施市町村では希望する全ての児童を事業対象として、学習や体験・交流活動を行うことができ、概ね目的に沿った事業が推進できている。 研修会は、受講済みの関係者が多く、事業実施箇所の減もあり、参加者が目標を下回った。
-------------	---

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き放課後子ども教室推進事業を実施する市町村を支援するとともに、各地域の実情に応じたそれぞれの取組を有機的に組み合わせることで、より充実した放課後の居場所作りの支援活動を推進する。あわせて今年度は「地域の豊かな社会資源を活用した土曜日の教育支援体制等構築事業」が始まるので更に土曜日も含め子ども達の居場所づくりとなるよう市町村と連携を図り事業を推進したい。